

## 日本光学会平成 22 年度第 2 回常任幹事会議事録

日 時： 2010 年 11 月 30 日(火) 14:00~16:30

場 所： 応用物理学会 6 階会議室

参加者： 武田幹事長ほか 17 名

議 事：

### 1. 第 191 回幹事会議事録の確認

- ・全会一致で承認された。

### 2. 報告事項

#### 2-1. 「光学」関連報告

##### (1) 「光学」編集報告

- ・編集費予算執行率は順調に推移していると報告された。
- ・日本光学会創立 60 周年を迎えるにあたって、「創立 60 周年記念小特集」を 2012 年 4 月号に掲載する予定であることが説明された。

#### 2-2. 「OPTICAL REVIEW」関連報告

##### (1) 「OPTICAL REVIEW」編集報告

- ・掲載論文数について、順調に推移していることが報告された。

##### (2) 「OPTICAL REVIEW」出版報告

- ・11/10 (水) に開催された第 2 回 OR 出版委員会にて、① OR の別刷を廃止し、PDF 別刷送付とする、② 海外送金をカード払いできるようにする、③ 請求書送付を郵送からメールにする、④ 投稿システムの変更(特集号論文の掲載拒否権限を責任編集委員で可能にする)と審査システムの変更(登録時の「仮登録」をなくし「本登録」とする)、⑤ 論文著者の OR 購入割引、が決定されており、これらについて幹事会で承認された。
- ・ウェブのデイリーアクセスが減少していることが報告された。

#### 2-3. 講演会関連報告

##### (1) Optics & Photonics Japan 2010 (2010. 11/8-10) 結果報告

- ・講演件数が 337 件(口頭 258 件, ポスター 79 件)で、参加者数が 716 人であったと報告された。
- ・5 名の方にベストプレゼンテーション賞が授賞されたことが報告された。

##### (2) 平成 22 年度名古屋講演会結果報告

- ・2010 年 10 月 29 日(金) に静岡大学浜松キャンパスで開催されたことが報告された。

##### (3) 北陸信越講演会結果報告

- ・2010 年 11 月 5 日(金) に新潟大学で開催され、講演 4

件、参加者数 69 名であったことが報告された。

- ・次回は北陸地区において開催されるとの報告があった。

##### (4) 平成 22 年度北海道地区学術講演会 (2011. 1/7-8) 進捗報告

- ・応用物理学会北海道支部との合同講演会に、11 月 19 日現在 83 件の応募があることが報告された。

##### (5) 平成 22 年度関西講演会進捗報告

- ・2011 年 1 月 19 日(水) に(株)島津製作所関西支社マルチホールにて開催されることが報告された。

##### (6) 第 37 回冬期講習会進捗報告

- ・2011 年 1 月 20 日(木)~21 日(金) に開催されることが報告された。

##### (7) 第 44 回光学五学会関西支部連合講演会進捗報告

- ・2011 年 1 月 29 日(土) に大阪市立大学文化交流センターにて開催されることが報告された。

- ・テーマは「光でみる生体情報」で、定員が 90 名であると報告があった。

##### (8) 第 6 回光応用新産業創出フォーラム進捗報告

- ・2011 年 2 月 24 日(木) に慶応義塾大学三田キャンパスにて開催されることが報告された。

##### (9) 第 36 回光学シンポジウム進捗報告

- ・2011 年 7 月 7 日(木)~8 日(金) に東京大学にて開催予定であることが報告された。

- ・2010 年 11 月 29 日に実行委員会を開催したこと、および HP を公開したと報告があった。

##### (10) Optics & Photonics Japan 2011 進捗報告

- ・2011 年 11 月 28 日(月)~30 日(水) に大阪大学コンベンションセンターで開催されることが報告された。

#### 2-4. その他報告事項

##### (1) 協賛依頼について

- ・協賛承認済みの 5 件について報告された。

##### (2) 会員動静について

- ・会員動静は微減(12 名の会員が退会)であることが報告された。

##### (3) 収支計算書について

- ・現在のところ過不足なく推移していることが報告された。

##### (4) 日本光学会ホームページについて

- ・① ホームページアクセスが 13,703/月であったこと、② 第 37 回冬期講習会のお知らせと産学官連携のホームページ移行を行ったこと、③ バナー広告クリック数が微

増していること、の3点について報告された。

(5) 光学論文賞選考委員会報告

・8件の推薦があり、2名の受賞者が決定したことが報告された。

(6) 光みらい奨励金選考委員会報告

・6件の応募があり、4件の採択が決定したことが報告された。

3. 審議事項、その他

(1) 平成23年度幹事選挙結果報告

・11月30日に開票され、幹事会推薦候補者全17名が選出されたことが報告された。

・選挙結果は「光学」第40巻第3号に掲載予定であると報告された。

**日本光学会第192回幹事会**

2011年1月31日(月)に、機械振興会館(芝公園)において開催されました。第2回常任幹事会議事録の確認、平成23年度幹事役職構成、「光学」関連報告、「OPTICAL REVIEW」関連報告、Optics & Photonics Japan 2010 (2010.11/8-10) 最終報告、電気関係学会北陸支部連合大会 (2010.9/12-13) 結果報告、平成22年度北海道地区学術講演会 (2011.1/7-8) 結果報告、平成22年度関西講演会 (2011.1/19) 結果報告、第44回光学五学会関西支部連合講演会 (2011.1/29) 結果報告、第37回冬期講習会 (2011.1/20-21) 結果報告、第6回光応用新産業創出フォーラム (2011.2/24) 進捗報告、第36回光学シンポジウム (2011.7/7-8) 進捗報告、Optics & Photonics Japan 2011 (2011.11) 進捗報告がなされました。また、協賛依頼、会員動静、収支計算書、日本光学会ホームページ、平成22年度日本光学会総会・光学論文賞授賞式、国際協力支援金申請(デジタルホログラフィと三次元画像に関する国際会議)、行事参加割引券の発行、平成23年度活動年間計画案、「光みらい奨励金」の名称変更について、レーザーディスプレイ国際会議(LDC 2012)の開催主催、国際協力、高野栄一光科学基金について報告および審議がなされました。詳しい幹事会議事録は第40巻第5号に掲載予定です。

**平成22年度日本光学会総会**

平成22年度総会を下記のとおり行いますので、会員の皆様はご出席くださるようお願いいたします。

日時：2011年3月25日(金) 13:00~13:45

場所：第58回応用物理学関係連合講演会 BE会場  
神奈川工科大学 B5号館 1F-2104 (厚木市下荻野 1030)

**平成22年度光学論文賞および選考委員会**

平成22年度(第52回)光学論文賞は、小関泰之氏(大阪大学)ならびに豎直也氏(東京大学)が受賞されることになりました。授賞対象論文は次のとおりです。

小関泰之氏：

Y. Ozeki, Y. Kitagawa, K. Sumimura, N. Nishizawa, W. Umemura, S. Kajiyama, K. Fukui and K. Itoh: "Stimulated Raman scattering microscopy with shot noise limited sensitivity using subharmonically synchronized laser pulses," Opt. Express, **18**, No. 13 (2010) 13708-13719.

豎直也氏：

N. Tate, M. Naruse, T. Yatsui, T. Kawazoe, M. Hoga, Y. Ohyagi, T. Fukuyama, M. Kitamura and M. Ohtsu: "Nanophotonic code embedded in embossed hologram for hierarchical information retrieval," Opt. Express, **18**, No. 7 (2010) 7497-7505.

授賞式および記念講演は下記のとおり行われます。

日時：2011年3月25日(金)

日本光学会総会・論文賞授賞式 13:00~13:45

記念講演 13:45~15:05

場所：第58回応用物理学関係連合講演会 BE会場  
神奈川工科大学 B5号館 1F-2104 (厚木市下荻野 1030)

なお、選考委員は下記の通りでした。

委員長：谷田 純(大阪大学)

委員：大津元一(東京大学)、岡田英史(慶応義塾大学)、菊田久雄(大阪府立大学)、篠田博之(立命館大学)、渋谷真人(東京工芸大学)、野田 進(京都大学)、的場 修(神戸大学)、和田尚也(情報通信研究機構)

**平成23年度幹事選挙結果報告**

平成23年度の選挙の開票結果について報告いたします。

開票日：2010年11月30日(火)

開票者：武田幹事長、橋本、宮武

幹事会推薦候補者得票数：108

幹事会推薦以外：0

白票：0

以上の結果をもって、平成23年度の幹事には幹事会推薦候補者17名が選出されました。

**2010年度「光みらい奨励金」採択者決定のお知らせ**

日本光学会では、光科学技術を新産業に結びつけていくことができる独創的な研究を支援することを目的として、

「新産業創出に向けた独創的な研究への奨励金—光みらい奨励金—」(後援: コニカミノルタ画像科学振興財団) を設け、募集ならびに選考を行いました。その結果、以下のとおり採択者を決定いたしました。

2010 年度「光みらい奨励金」採択者:

●光みらい若手奨励金 (30 万円)

元垣内敦司氏 (三重大学)

「GaN と金属ナノ構造による表面プラズモン共鳴と紫外線受光素子への応用」

●光みらい学生奨励金 (5 万円)

角江 崇氏 (京都工芸繊維大学)

「超高速度 3 次元動画画像計測技術およびその装置の開発」

田原 樹氏 (京都工芸繊維大学)

「5 次元動画画像イメージング技術とその顕微鏡応用」

中野和也氏 (東京工業大学)

「位相限定化した二重ランダム位相暗号化法における鍵空間分析」

「光みらい奨励金」に関する問合せ先:

コニカミノルタオプト 佐藤 彰

E-mail: akira.sato@konicaminolta.jp

### 第 8 回レーザーディスプレイ技術研究会「スマートレーザーディスプレイの夢を語る」

日 時: 2011 年 4 月 22 日(金) 13:30~17:00

場 所: パシフィコ横浜アネックスホール F205, 206 (〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1)

交 通: みなとみらい線みなとみらい駅より徒歩 5 分, JR 線・市営地下鉄桜木町駅より徒歩 15 分

主 催: 日本光学会レーザーディスプレイ技術研究グループ

共 催: レーザー学会レーザーディスプレイ技術専門委員会

協 賛: IDW LAD ワークショップ

後 援: (株)オプトロニクス社

プログラム (二部構成): ①「イントロダクトリートーク」黒田和男 (東京大学)

[第一部] 講演会: ②「次世代ディスプレイの本命は」井出昌史 (シチズン), ③「レーザースキャン型プロジェクトの応用」長島賢治 (船井電機), ④「ホログラムを用いたスペックル低減技術」倉重牧夫 (大日本印刷), ⑤「レーザーディスプレイ関連安全法に関する最新状況」栗村 直 (NIMS)

[第二部] パネルディスカッション: ⑥「スマート

レーザーディスプレイの夢を語る」座長: 尾松孝茂 (千葉大学), パネラー: 春名正光 (大阪大学)・矢口博久 (千葉大学)・勝間秀俊 (多摩美術大学)・長島賢治 (船井電機)・栗村 直 (NIMS)・黒田和男 (東京大学)・井出昌史 (シチズン) ⑦「クロージングリマーク」山本和久 (大阪大学)

参加費: 一般 3,000 円, 学生 1,000 円 (税込)。当日会場にてお支払いください。領収書を発行いたします。

参加申込: 要。参加希望者は E-mail にて下記までお申し込みください。

大阪大学 山本和久

E-mail: yamamoto-k@ppc.osaka-u.ac.jp

URL: <http://qopt.iis.u-tokyo.ac.jp/ldt/>

### 第 5 回新画像システム・情報フォトニクス研究討論会

画像システム, 情報フォトニクス・情報光学, 撮像デバイス, ディスプレイ, 画像処理・応用などの分野における幅広い研究に対して, 自由な形式での議論を支援するために, 1 件の招待講演以外はすべての発表をポスター形式とする研究討論会を開催します。

日 時: 2011 年 5 月 31 日(火) 13:00~17:00 (終了後 17:15 より懇親会)

場 所: 東京工業大学 (すずかけ台キャンパス) 大学会館多目的ホール

主 催: 応用物理学会新画像システム研究会

共 催: 日本光学会情報フォトニクス研究グループ

参加費: 一般会員 2,000 円, 非会員 3,000 円, 学生 1,000 円。懇親会費: 一般 3,000 円, 学生 1,000 円。

定 員: 24 名

プログラム: 開会の辞, ショートプレゼンテーション, ポスターセッションおよびデモ展示・スライドショー (第 1 部), ポスターセッションおよびデモ展示・スライドショー (第 2 部), フリーディスカッション (第 3 部), 招待講演「JAXA の宇宙デブリ光学観測技術」柳沢俊史 (宇宙航空研究開発機構), 閉会の辞, 懇親会。

発表申込: 4 月 28 日(木) までに, ①表題, ②アブストラクト (100 字程度), ③著者, ④所属, ⑤連絡先 (E-mail, 電話), ⑥デモ展示の有無, ⑦スライドショーの有無, を明記の上, 下記の申込用電子メールアドレスまでご送付ください。申込受付後, 5 月 13 日(金) までに予稿原稿 (A4 判 2 ページ) およびショートプレゼンテーション用データを提出していただきます。アブストラクトは公開しますのでご注意ください。

参加申込: 5 月 24 日(火) までに, 所属, 氏名を記入の

上、下記の申込用電子メールアドレスまでご送付ください(発表申込をされた方は参加申込は不要です)、当日の参加申込も受け付けます。

問合せ先：東京工業大学像情報工学研究所 鈴木裕之  
電話 045-924-5183

E-mail: sgs-touron@emergingimaging.org

URL: <http://www.emergingimaging.org/>

## 日本学術会議公開シンポジウム「第2回先端フォトンクスシンポジウム」

「光」というキーワードをもつ各学会の最先端の話題を集めた講演会を開催し、光科学のインパクトやイノベーションを国内にアピールするとともに、光量子科学技術分野において、次世代を担う若手研究者の育成、新しい産業やコミュニティーの創生を推進する。

日時：2011年4月22日(金) 13:00~20:00

場所：日本学術会議講堂

主催：日本学術会議総合工学委員会 ICO 分科会

共催：応用物理学会

プログラム：①開会挨拶：後藤俊夫(日本学術会議第三部副部長，中部大学)(予定)・矢川元基(日本学術会議総合工学委員会委員長，東洋大学)(予定)，②来賓挨拶：文部科学省より(予定)，③講演Ⅰ：香取秀俊(東京大学)，④講演Ⅱ：小池康博(慶應義塾大学)，⑤講演Ⅲ：兒玉了祐(大阪大学)，⑥講演Ⅳ：中沢正隆(東北大学)，⑦ポスタープレビュー，⑧ポスターセッション，⑨討論会，⑩閉会挨拶：荒川泰彦(日本学術会議 ICO 分科会委員長)

参加費：無料

定員：200名

問合せ先：大阪大学大学院生命先端工学専攻 伊東一良  
電話 06-6879-7850 Fax 06-6879-4582

E-mail: itoh@mls.eng.osaka-u.ac.jp

## 「よく分かる図解カメラのしくみ」技術講座

日時：2011年4月22日(金) 10:00~17:15

場所：機械振興会館別館4階研修室(東京都港区芝公園3-5-22)

主催：(社)日本オプトメカトロニクス協会

協賛：日本光学会

参加費：1名につき、一般19,500円、正会員12,000円、賛助会員14,000円、協賛17,000円。テキスト・消費税を含む。

定員：24名

申込期限：2011年4月15日(金)

問合せ先：(社)日本オプトメカトロニクス協会

電話 03-3435-9321 Fax 03-3435-9567

E-mail: info@joem.or.jp URL: <http://www.joem.or.jp>

## 金沢大学理工研究域教員公募

公募人員：准教授もしくは助教1名

所属：理工研究域機械工学系

[http://www.kanazawa-u.ac.jp/collegeschool/23\\_mechanical/index.html](http://www.kanazawa-u.ac.jp/collegeschool/23_mechanical/index.html)

専門分野：光を応用した機械工学分野での高精度計測技術  
教育担当：理工学域機械工学類，大学院自然科学研究科  
博士前期課程機能機械科学専攻，大学院自然科学研究科  
博士後期課程システム創成科学専攻(准教授の場合)

担当科目：学類では「計測工学」など上記の専門分野に関する科目ならびに共通教育科目として「物理学Ⅰ」「物理学実験」(機械工学系の学生を対象)などの授業および実験等。大学院では上記の専門分野に関する科目等。

応募資格：博士の学位を有すること。研究，教育に実績と熱意を有し，産学連携等への積極性がある方。

着任時期：2011年10月1日

提出書類：①履歴書(写真貼付，現住所，連絡先(電話番号，電子メールアドレス)，学歴，研究歴，職歴，所属学会，賞罰)，②研究業績(学位論文，査読付原著論文，国際会議プロシーディングス，総説・解説，著書，特許等に分類し，共著者名(全員掲載順)，発表機関・巻(号)・最初と最後のページ・発表年(西暦)を記述したもの)，③主要論文の別刷5編(コピー可)，④学会および社会における活動，⑤科学研究費補助金・共同研究・受託研究などの外部資金の獲得状況，⑥これまでの研究活動とその成果(A4用紙1000字程度)，⑦教育・研究に対する抱負(A4用紙1000字程度)，⑧応募者について意見を伺える方2名(氏名，所属，職名，連絡先)。

応募締切：2011年5月2日(月) 必着

選考方法：書類審査および面接(プレゼンテーションを含む)の2段階選考。面接の旅費は自己負担とする。

書類提出先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学理工研究域機械工学系 教授 細川 晃

問合せ先：〒920-1192 金沢市角間町

金沢大学理工研究域機械工学系 教授 安達正明

電話 076-234-4922 E-mail: adachi@t.kanazawa-u.ac.jp

その他：①応募書類は、簡易書留にて封筒表面に「教員  
公募書類」と朱書きの上、郵送してください。提出書  
類は原則として返却いたしません。②金沢大学では

男女共同参画も推進しています。詳しくは下記の URL  
をご覧ください。

URL: <http://cdl.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

**日本光学会 news の掲載申込先：**

〒305-8568 つくば市梅園 1-1-1 中央第 2 (独)産業技術総合研究所 光技術研究部門

森 雅彦 電話 029-861-5623 Fax 029-861-5627 E-mail: m.mori@aist.go.jp

なお、掲載申込は原則として発行日 (10 日) から 2 か月前の 15 日まで、開催日が 1~10 日の場合  
は、開催日の 3 か月前の 15 日までをお願いします。

掲載にあたっては、「日本光学会 news」および「光学関連会合予定」の掲載基準 (<http://annex.jsap.or.jp/OSJ/kogaku/news-keisai.html>) をご確認ください。

**日本光学会平成 22 年度幹事 (\* 常任幹事)**

幹事長：	武田 光夫* (電通大)	
副幹事長：	加藤 純一* (理研)	谷田 純* (阪大)
前幹事長：	谷田貝豊彦 (宇都宮大)	
庶務幹事：	佐々木雄三* (NTT アドバンステクノロジー)	橋本 信幸* (シチズンホールディングス)
	向井 香織* (ニコン)	森 雅彦* (産総研)
	上窪 淳二* (HOYA)	駒井 友紀* (日本女子大)
	松田 二郎* (富士ゼロックス)	宮武 直樹* (リコー)
『光学』編集幹事：	相津 佳永* (室蘭工大)	鈴木 裕之 (東工大)
『Optical Review』編集・出版幹事：	植田 憲一* (電通大)	中楯 末三* (東京工芸大)
国際協力幹事：	西村 吾朗 (北大)	成瀬 誠 (情報通信研究機構)
産学協力幹事：	石樽 崇明 (慶應義塾大)	長嶋 千恵 (豊田中研)
将来問題担当幹事：	佐藤 学 (山形大)	駒井 友紀 (日本女子大)
電子化担当幹事：	松坂 慶二 (コニカミノルタオプト)	田中 哲 (防衛大)
事業・企画担当幹事：	岡野 英明 (東芝)	杉浦 忠男 (奈良先端大)
	忠永 修 (NTT)	辻 俊彦 (キヤノン)
	豊田 光紀 (東北大)	庭山 雅嗣 (静岡大)
	南 功治 (シャープ)	山本 裕紹 (徳島大)
	湯浅 友典 (室蘭工大)	吉澤 達也 (金沢工大)
	栗辻 安浩 (京都工芸繊維大)	大平 泰生 (新潟大)
	岸本 康 (凸版印刷)	小灘 毅 (オリンパス)
	小西 直樹 (九州工大)	式井 慎一 (パナソニック)
	中嶋 芳雄 (富山大)	中野 貴敬 (三菱電機)
	日坂 真樹 (大阪電通大)	尾藤 洋一 (産総研)